

かながわスマートエネルギー計画の策定について

平成 25(2013)年 7 月に制定した「神奈川県再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例」に基づく計画として、2030 年度を見通した目標や基本政策等を定めた「かながわスマートエネルギー計画」を策定しましたのでお知らせします。

1 策定の経緯

- 平成25年 9 月 5 日 かながわスマートエネルギー計画（骨子案）を公表
 10月11日～ 「骨子案」のパブリックコメントを実施（30日間）
 10月17日～ 対話の広場（地域版、Live版）での説明（延べ7回）
 12月12日 かながわスマートエネルギー計画（素案）を公表
 12月18日～ 「素案」のパブリックコメントを実施（30日間）
 平成26年 2 月25日 かながわスマートエネルギー計画（成案）を公表
 4 月 1 日 神奈川県再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例施行
 4 月11日 国が「エネルギー基本計画」を閣議決定
 4 月22日 かながわスマートエネルギー計画を策定
 （参考） かながわスマートエネルギー計画検討会（学識者等で構成） 開催：4回

2 計画の概要

(1) 基本理念

かながわスマートエネルギー構想で掲げた3つの原則を踏襲し、再生可能エネルギー等の更なる普及拡大、情報通信技術（ICT）の積極的な活用等により、地域において自立的なエネルギーの需給調整を図る分散型エネルギーシステムを構築し、災害に強く環境負荷の小さい地域づくりを推進するとともに、エネルギーの安定供給と関連産業の振興を図り、県経済の発展と県民生活の安定につなげます。

- [3つの原則] 原子力に過度に依存しない
 環境に配慮する
 地産地消を推進する

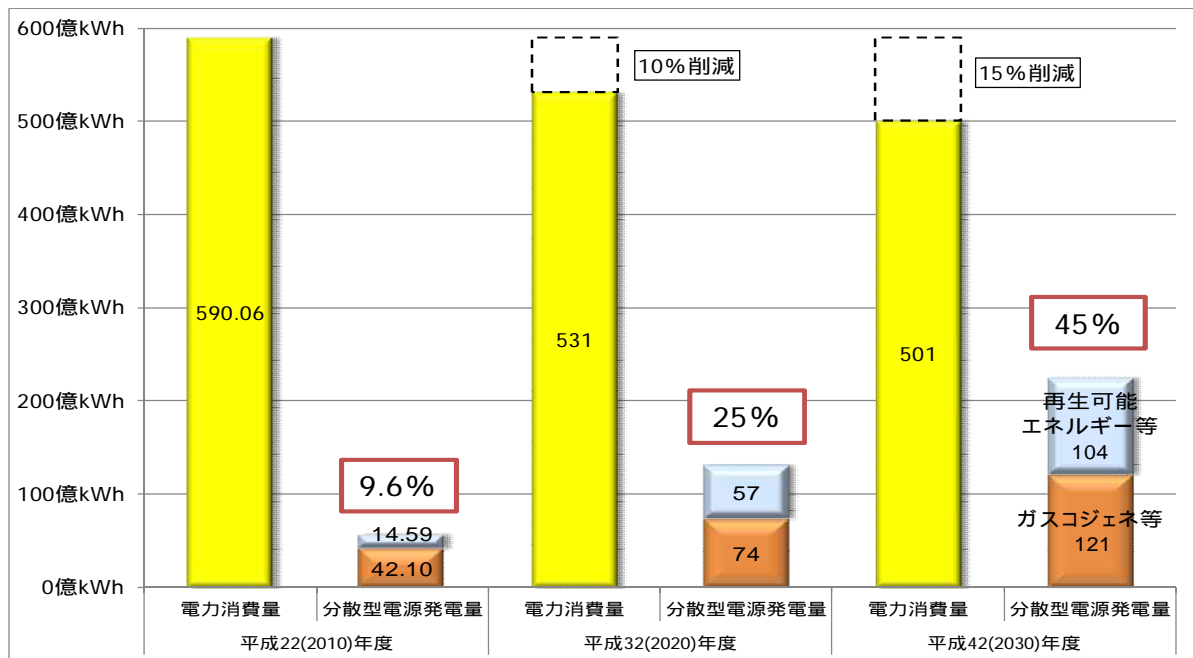
(2) 基本政策

- ア 再生可能エネルギー等の導入加速化
 イ 安定した分散型電源の導入拡大
 ウ 情報通信技術（ICT）を活用した省エネ・節電の取組促進
 エ 地域の特性を活かしたスマートコミュニティの形成
 オ エネルギー産業の育成と振興

(3) 数値目標

- ア 県内の年間電力消費量
 平成22(2010)年度比で、平成32(2020)年度は10%の削減、平成42(2030)年度は15%の削減を目指します。
 イ 県内の年間電力消費量に対する分散型電源による発電量の割合
 平成32(2020)年度は25%、平成42(2030)年度は45%を目指します。

神奈川県内の電力消費量と分散型電源発電量（目標）



(4) 主要施策

ア 再生可能エネルギー等の導入加速化

(ア) 太陽光発電の普及

- ・ かながわソーラーセンターの運営
- ・ 「屋根貸し」ビジネスモデルの普及
- ・ 太陽光発電の用途の拡大（薄膜太陽電池の普及）

(イ) その他の再生可能エネルギー等の導入

- ・ 水力発電、風力発電等の導入

(ウ) 再生可能エネルギー熱の導入等

イ 安定した分散型電源の導入拡大

(ア) ガスコージェネレーションの導入

(イ) 水素エネルギーの導入

(ウ) 蓄電池の導入

ウ 情報通信技術（ICT）を活用した省エネ・節電の取組促進

(ア) 省エネ・節電意識の向上と取組の促進

(イ) エネルギー・マネジメント・システム（EMS）の導入

エ 地域の特性を活かしたスマートコミュニティの形成

(ア) スマートコミュニティの形成に向けたプロジェクトの推進

(イ) 地域におけるエネルギーネットワークの構築

オ エネルギー産業の育成と振興

(ア) エネルギー関連産業への参入促進

添付資料

かながわスマートエネルギー計画（概要版）

かながわスマートエネルギー計画

（問い合わせ先）

神奈川県産業労働局エネルギー部地域エネルギー課

課長 山田 電話 045-210-4101

調整グループ 藤本 電話 045-210-4076